



フィールド サービス ニュース

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区
西新宿1-7-2
(スバルビル)

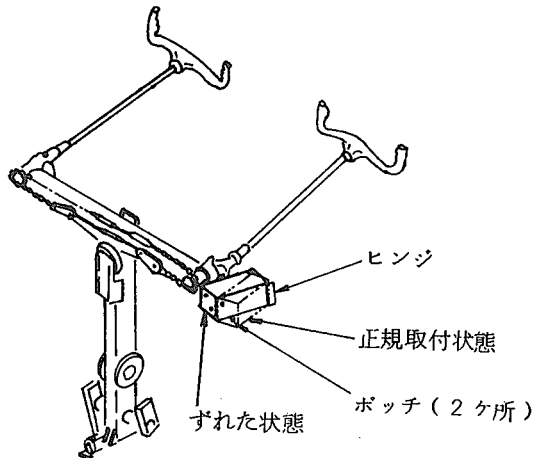
NO. FAN-030

発行 48年4月10日



非常信号弾格納箱装着手順について

非常信号弾格納箱が地上滑走中、防火壁取付面よりずれて、エルロン・コントロール・チェーン部に接触し、操縦輪が引けないという事例が発生しました。(別図参照) 運航安全上の見地からこの事例を重視し、調査した結果、格納箱とこれの取付部との関連寸法には不備はなく、正規に取付けてあれば不具合の発生する余地のないことを確認しました。



したがって、標記格納箱を装着の際には、下記の手順を参照し、確実に装着されるよう御留意下さい。

1. 防火壁ブラケット及びポッチ挿入穴に異常がないか確認する。

FAN-030

PAGE 1 OF 2

2. 機体ヒンジ部に異常がないか確認する。
3. 非常信号弾格納箱のヒンジ及びボッチに異常がないか確認する。
4. 左前方座席を最後部までさげる。
5. 格納箱ボッチ（2ヶ所）をブラケット穴に挿入する。
6. ボッチが穴に確実に入っている事を確認後ヒンジを挿入する。
7. 格納箱が完全に取付しているか、手で動かして確認する。